



grateful smile
wedding

おふたりのバックグラウンド



広海 × 渚



広海さんは、関西出身で、IT企業を経営される32歳。
趣味は仕事。新規事業も事業拡大も幅広く担当されるビジネスマン。
大学教授のお父様、3人兄弟を育てあげたお母様のことを尊敬しているものの、
親御様には、照れてしまって、「心を表現できない」と気にされていました。
結婚式は、ストーリーを意識して、笑いにあふれた時間にしたいものの、
親御様にこの場でうまく気持ちを伝えたいとお考えです。

渚さんは、東京出身で、大学は心理学部を卒業後、様々な企業に求人広告の営業を行われている32歳。
営業のお仕事ということで、コミュニケーションには自信があり、経営者の方々とも接する機会が多いそう。
親御様とは、特に、お母様とは、ふたりで買い物に行ったり、話をしたりする友達のような関係です。
結婚式の列席経験も多く、参列したゲストに喜んでもらえるような結婚式にできたらとお考えです。
中でも、親友の千絵さんには、彼女の結婚式で、
自分へのサプライズムービーをプレゼントしてくれたお返しをしたい。

お付き合いのきっかけは友人の紹介。
渚さんは、広海さんの、優しく、仕事ができるところが好きになりました。
広海さんは、仕事を理由に好きになってくれて、心の表現が苦手な自分の気持ちを察して、
どんどん言ってくれるところが好きになったとのこと。

ふたりの思い出は、広海さんが親御様に渚さんを紹介するために、ふたりで実家に帰った日のこと。
広海さんのお父様が少し酔いながら渚さんに語った、
「奥さんの務めは、おいしいご飯を作って、家を良い寝床にすることだ。」という話が、
広海さんにはお父様が仕事をしている姿を見た気がして、渚さんには広海さんの家族になれた気がして、
印象的な出来事になったとのこと。

これを踏まえて、結婚式を、家族になる承認を得る舞台と位置付けて、
おふたりらしい結婚式を、考えてみました。

結婚式をやる理由は、自由でいい。

この新しい夫婦にとって、
それは、親御様。

自分たちを育ててくれたことへの感謝と、
新たな家族をつくるという誓いを伝えること。

それが、おふたりが結婚式をする理由。

その誓いを強固にするために、
その姿を、ゲストにも見届けてもらいたい。
そして、見届けてもらうからには、ゲストに楽しんでもらいたい。

親御様への感謝を、ゲストも楽しめるような形で伝える。
ゲストが楽しむ様子を通じて、親御様に自分の成長を伝える。
そして、家族になる誓いを立てる。

そんな結婚式のご提案。

1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

Original Points

- I : ストーリーを意識した全体感と進行**
 - 盛り上がりとしんみりの掛け合わせを —

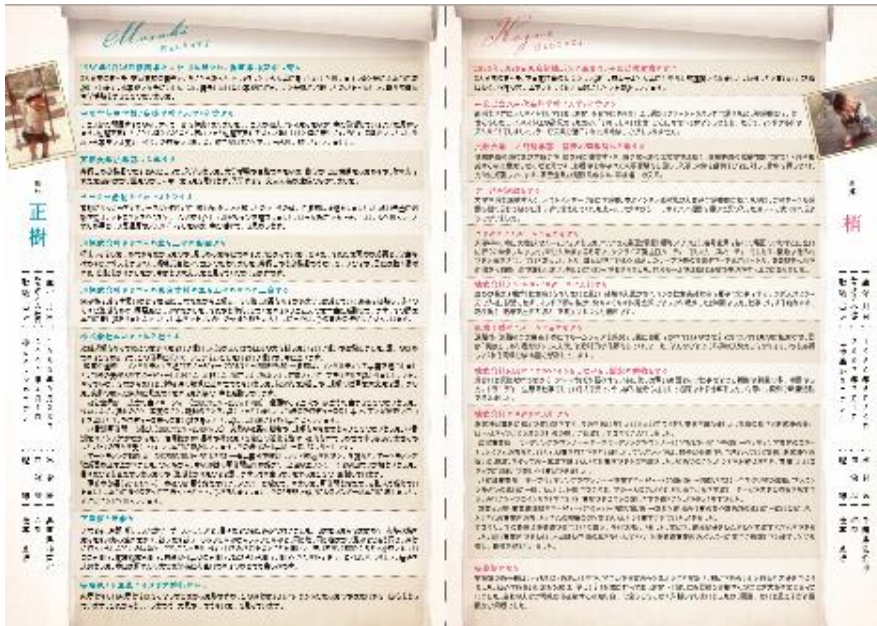
- II : 親への感謝と誓い**
 - 親にコミットメントする「親前式」 —

- III : ふたりらしいおもてなし**
 - 料理に笑顔を、映像に想いを —

I : ストーリーを意識した全体感と進行 — 盛り上がりとしんみりの掛け合わせを —

席次表や色々なアイテムでおふたりらしさを表現しつつ、
挙式からウエディングパーティまで、ストーリーを意識し、感情のメリハリをつけていきます。
今回、おふたりをイメージして、カウンセリングの結果をもとに、進行の案を考えてみました。

席次表(イメージ)



二人の年表を載せたプロフィール紹介で、
お互いのゲストに相手を紹介しつつ、
親御様にも自分の歴史を伝えることができます。

Original Points - 1 -

進行	全体の雰囲気	親御様	ゲスト
<u>挙式リハーサル、ゲスト受付</u>	期待感	心の準備	席次表での振り返り
<u>親前式～バブルシャワー～集合写真～</u> 詳細は後述します	サプライズ感 親からのメッセージ	想いを伝える	新鮮さ、共鳴
<u>オープニングムービー</u> 親御様との旅行の写真を用いて	開宴前の盛り上げ	思い出の振り返り	スタートへの期待
<u>新郎新婦入場～乾杯～テーブルラウンド～</u> 乾杯の挨拶も主賓に合わせて登場曲をかけても 良いでしょう 開宴早々にテーブルラウンドをして、 ゲストへの挨拶を行いアットホーム感を高めます 料理の演出で、話題をつくりだします	主催者主導での楽しさの醸成	子供の成長の実感	テーブル単位での楽しさ
<u>歓談～新婦中座～新郎中座</u> 新婦も新郎も、お母様との中座を提案します 中座後、母と子の時間でぜひ想いを伝えましょう パーティの雰囲気が自然さを醸成してくれるはず	楽しさの醸成 その対比での母と子の時間	中座でのお母さまへの 感謝	テーブルを超えた交流
<u>サプライズムービー～再入場～スピーチ</u> 親友千絵さんへのお返しムービーでメッセージを メッセージの流れを踏まえてゲストからのスピーチ の演出をお勧めします	おふたりとゲストとの 想いの確認	子供の成長の軌跡の確認	思い出の振り返り 千絵さんへのメッセージ に誘発される想い
<u>デザートビュッフェ</u> ゲスト同士の交流のピークを迎えながら、 親御様にもデザートで楽しんでいただきましょう	自由に楽しめる時間	新鮮感	個対個の交流
<u>新婦の手紙～両親への記念品贈呈～謝辞 エンドロール～送賓</u>	ふたりから親へのメッセージ ふたりから全員へのメッセージ	想いを受け取る	想いを受け取る

Original Points – 1 –

感動は、笑うだけでも、泣くだけでも、生まれてこない。
2時間半の時間が長く感じるか短く感じるかは、
その間に何度笑って何度泣いたのかで決まるもの。

大事なのは、何をするかよりも、
そのタイミングで親御様やゲストにどう感じていただくか。

順序や目的に、不整合が起こらないかどうかを意識して、
おふたりにあった進行を組んでいきます。

Ⅱ：親への感謝と誓い — 親にコミットメントする「親前式」 —

無宗教のおふたりには、親御様に感謝と誓いを立てる親前式をご提案。
両家を代表して新郎のお父様に牧師役をお務めいただき、おふたりへの期待を語っていただきます。
広海、渚の文字にちなんで、水をテーマにしたセレモニーで、親への感謝と誓いを表現します。



Original Points - 2 -

木をテーマにした親前式の事例



ゲストの皆さまに、受付時に鉢植えへの署名を頂戴します
チャペルの扉が開いて最初に入場するのは、新郎のお父様。
ゲストの想いが込められた鉢植えをもって、入場されます



お父様から、おふたりへ、
「良い寝床」の話をしていただきます
お父様のお父様らしさを感じる瞬間です



両家の親御様から土を注ぎ、
おふたりは「健康」の花言葉をもつ
ガジュマルの樹を植樹



ゲストの想い、両家の想い、ふたりの想いを象徴する植樹セレモニー
家族の象徴として、おふたりを見守ってくれるでしょう



鉢を見てもらいながら退場
ゲストからのパルプシャワーで
栄養を与えてもらいます

Original Points - 2 -

今回の結婚式では、おふたりの漢字にちなんで、水をテーマにした挙式をご提案します。

親御様には、ふたりの感謝と誓いがきっと伝わるはず。
そして、ゲストの皆さまには、
チャペルの扉が開いたその瞬間から、楽しんでいただけるでしょう。

<親前式の流れ>

- ・「良い寝床」の話を、ぜひお父様から頂戴できると良いでしょう
 - ・お父様のお話に対して、誓いを宣言ください
 - ・その証拠としてふたりだけのカクテルをつくります
- ・用意した水筒に両家の親御様からお酒を注いでいただきます
 - ・その後、おふたりでシェイクをして完成をさせます
- ・ご退場の際、ゲストからはバブルシャワーでお祝いできるようにします
 - ・つくったカクテルは食前酒として披露宴でふるまいましょう

Ⅲ：ふたりらしいおもてなし — 料理に笑顔、映像に想いを —

ゲストに楽しんでいただく。それに必要なのは、70名のゲスト、1人1人が楽しめる機会を設けること。テーブルごとに盛り上がるきっかけを用意し、千絵さんへのお返しメッセージも自然に組み込みます。



Original Points – 3 –

料理に笑顔の案



1品目のお料理
帆立貝と黒鮑のタルタル
柿と甘酸っぱい林檎のブルーテ



着々とお料理が出される中で、ひとりだけ柿が
最初は端のテーブルから、徐々に徐々に中へ入っていくと、
違うテーブル同士で自然と一体感が生まれます



カメラマンがスタンバイして、
記念撮影で、テーブルごとの
盛り上がりを作ります



2品目の「芋のポタージュ」で、
おひとりさまにサツマイモを出すことで、
盛り上がりの連鎖が生まれます

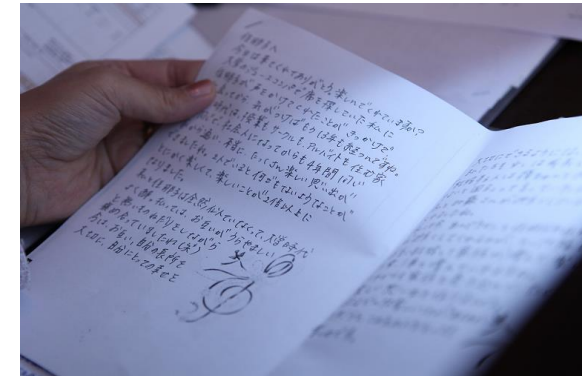
お返しメッセージ案



千絵さんへのメッセージビデオを、いきなり流すと、
他のゲストの方々が興味をもてないかもしれませんし、
千絵さんも遠慮をしてしまうかもしれません。



プロフィールビデオでゲストとの思い出を振り返りながら、
最後に千絵さんへのメッセージを加えると、
ゲストもの共感を得ることができるでしょう。



ビデオの上映が終わったら、
渚さんから千絵さんへのお手紙を、
スタッフからお渡しさせていただきます。

Original Points – 3 –

70名、1人1人に楽しんでもらう機会を設けましょう。
テーブルごとに盛り上げるために、料理だけでなく、
BGMや演出、プレゼントなどのアイディアもあるでしょう。

千絵さんへのお返しメッセージも、
ゲストの方々へのメッセージと一緒に流し、
中座中に渚さんがいない時間帯に伝えることで、
手紙の効果が高まると言えるでしょう。

そして、ふたりの工夫で楽しんでもらえるゲストの様子が、
親御様に自分たちの成長を伝えるベストなメッセージになるはず。

これが、ふたりらしいおもてなしのご提案。

I : ストーリーを意識した全体感と進行
— 盛り上がりとしんみりの掛け合わせを —

II : 親への感謝と誓い
— 親にコミットメントする「親前式」 —

III : ふたりらしいおもてなし
— 料理に笑顔を、映像に想いを —

挙式から披露宴へと進みながら、
親御様との時間からゲストとの時間にシフトをしていき、
渚さんから、お母様へのメッセージで締める。

ストーリーを意識した進行の中で、
広海さんの気持ちは、親御様に伝わるでしょうし、
ゲストもその時間を楽しんでいただけることでしょう。
渚さんのお母さまとの時間、そして、千絵さんへのメッセージも、
自然な形で伝えることができるでしょう。

おふたりらしさが表現された笑顔と感謝のウエディングパーティ。
grateful smile wedding のご提案でした。

Program

8:00

お仕度

- ヘアメイク
- 挙式リハーサル
- ゲスト来場

10:30

挙式

- 親前式～バブルシャワー～全員集合写真～

11:30

パーティー

- オープニングムービー
- 新郎新婦入場～乾杯～テーブルラウンド～
- 歓談～新婦中座～新郎中座
- お色直し～サプライズムービー～再入場～スピーチ
- デザートビュッフェ
- 新婦の手紙～両親への記念品贈呈～謝辞

14:00

送賓

- エンドロール～送賓

Recomend Place

本企画は会場の構造に依存しないことから、
以下の条件を満たす会場であれば、どこでも実現可能です。

挙式のカスタマイズを行うことができる
オートクチュール料理をつくること
テーブルラウンドにあたって、テーブルごとに曲を変えることができる
オリジナルな招待状を作ること
オリジナルなカクテルを提供できる

1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

Cuisine

おふたりの思い出を料理として表現できるオートクチュールメニューをお勧めします。
そして、その中の食材でゲストに楽しんでもらえる食材を活用したものを選びましょう。

Recommend : おふたりにちなんだ料理構成



<メニュー例>

- 帆立貝と黒鮑のタルタル 甘酸っぱい洋ナシと柿のブルーテ
- サツマイモのポタージュ
- のどぐろのロティ 白バルサミコのコンディマン
- 活伊勢海老とずわい蟹のビスク ウニトマスカルポーネのクリーム
- 黒毛和牛フィレ肉とトリュフの菜園仕立て
- デザートセレクション



おふたりらしさを表現できる
ドレス、ヘアスタイルを選択できると良いでしょう。
会場を決定後、それに合わせて選んでいきましょう。

Decoration

Key Color

テーマの1つである、水を意識して、白とクリアブルーをベースにしたコーディネートをご提案します。



Coordinate Image



1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

概要

- お申込日 : 未定
- 施行日 : 未定
- 曜日 : 未定
- お日柄 : 未定
- 挙式開始時間 : 10:30~
- 披露宴開始時間 : 11:30~14:00
- 人数 : 70名

婚礼お見積明細書

ご新郎 広海 様 ご新婦 渚 様
 挙式日時
 会場名 会場未指定
 人数 70 名

項目	金額	含まれるもの
料理	1,435,000	コース料理、デザートビュッフェ
ケーキ	100,000	ウエディングケーキ、ウエディングケーキ装飾料
飲料	456,000	フリードリンク、ウエルカムドリンク、乾杯酒、オリジナルカクテル
会場	250,000	会場により変わります
挙式	164,000	親前式、バブルシャワー
装花	330,000	ブーケ2種類、ヘッドバース、バージンロード・メイン会場・ゲスト席装花、隠婚花束
美容	123,000	ヘアメイク、ドレス・ヘアメイクチェンジ、アテンド、リハーサルメイク
衣装	630,000	ドレス2着、タキシード1着、小物一式
写真	260,000	記念写真、スナップ撮影
記録映像	150,000	DVD撮影
映像	212,000	オープニング、プロフィール、当日エンドロール
引出物	331,800	引出物、引菓子、プチギフト、ペーパーバッグ
演出	0	
司会	70,000	
管音	70,000	
招待状	22,000	
席次表	75,400	オリジナル席次表、席札
サービス料	224,100	料理・飲料・会場費の10%
その他	4,000	ゲストブック
総額	4,907,300	
【最小】運用割引額	-300,000	
【最大】運用割引額	-1,000,000	
【最大額】総お見積金額	4,907,300	
【最小額】総お見積金額	3,907,300	



gensen wedding
 〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-4 三島ビル6F
 TEL : 03-6264-7395 / FAX : 03-6264-7396

gensen wedding